

令和7年第1回富山県教育委員会議事日程

1月31日（金）午後2時

県庁4階大会議室

1 会議録の承認について

令和6年12月27日開催の令和6年第13回富山県教育委員会会議録の承認について

2 報告事項

- (1) 令和6年能登半島地震に係る復旧・復興の取組み状況（県教委所管分）
教育企画課長から説明した。
- (2) 「新時代とやまハイスクール構想（仮称）」基本方針について
教育みらい室県立高校改革推進課長から説明した。

3 今後の教育委員会等の日程について

令和6年能登半島地震に係る復旧・復興の取組み状況（県教委所管分）

1. 学校施設

■ **被害状況** 県立学校46校、市町村立学校194校（うち国災害復旧事業対象54校）

■ これまでの取組み

① **県立学校の災害復旧（R⑤：1月補正 161,500千円、2月補正 24,700千円）**

・ 県立学校の復旧工事費を計上し、順次復旧工事を実施（令和6年度内に完了予定）

② **県立学校の防災機能強化（R⑥：9月補正 167,000千円）**

・ 県立学校の防災機能強化のため、避難路や避難階段の適正な整備、非構造部材の落下防止対策費を計上

■ 今後の取組み

・ 引き続き、被害学校の災害復旧工事を実施するとともに、児童生徒の安全確保や、避難所として安全に地域住民を受け入れるため、非構造部材の落下防止対策など、更なる防災機能強化を実施



伏木高校（第1体育館）
軒天井落下



石動高校 地割れ

2. 文化財

■ **被害状況** 70件（国指定21件、国登録32件、国選定3件、県指定14件）※国・県指定等文化財のみ

■ これまでの取組み

① **文化財ドクター派遣事業**

- ・ 1次調査：9市で実施済み（富山市・高岡市・射水市・魚津市・氷見市・滑川市・砺波市・小矢部市・南砺市）【調査件数:468件】
- ・ 2次調査：7市で実施済み（富山市・高岡市・射水市・魚津市・氷見市・滑川市・南砺市）【調査件数:98件】
- ・ 技術支援調査：2市で実施中（射水市・氷見市）【調査件数:3件】

② **国・県指定文化財の耐震診断等の促進**

- ・ 国宝瑞龍寺の耐震診断の実施（4か年事業の1年目）（R⑥県補助額10,578千円）

③ **被災した国指定文化財の復旧**

- ・ 補正予算に国宝瑞龍寺や国宝勝興寺などの復旧工事の支援経費を計上（R⑥：9月補正29,975千円）

■ 今後の取組み

① **文化財ドクター派遣事業**

- ・ 引き続き、国（文化財防災センター）や関係市と連携し、必要な調査を順次実施

② **国・県指定文化財の耐震診断等の促進**

③ **被災した国・県指定文化財の復旧**

- ・ 国・市等と連携・調整のうえ、必要な支援を実施



文化財ドクターによる調査（射水市）

令和6年能登半島地震に係る復旧・復興の取組み状況（県教委所管分）

3. 児童生徒の就学機会の確保

- ・ 県立高校の授業料等減免（県立高校15名）
- ・ 教科書、学用品の給与（県立高校1名）
- ・ 令和6年度大学入学共通テスト受験生への宿泊費支援（県立高校15名）

住家の損壊または断水その他の理由から、受験に際してホテル・旅館等への前泊が必要な受験生に対し、宿泊費の一部を助成する制度を創設（R6.1）（R⑤：1月補正 800千円）

4. 児童生徒の心のケア

■これまでの取組み

- ・ 震災発生直後、各学校でSC等が児童生徒の心のケアを行い、さらに、被害が大きかった地域を中心に、緊急時の要請支援としてSC等を派遣（小中学校25校）（R⑤：2月補正 6,146千円）
- ・ 緊急時の要請支援に、迅速に対応できる体制の整備
- ・ 全公立小・中・義務教育学校及び県立高校(拠点16校)にスクールカウンセラー(SC)を配置（R⑥：212,133千円）
- ・ 全中学校区及び県立高校（拠点4校）にスクールソーシャルワーカー(SSW)を派遣（R⑥：30,979千円）
- ・ SCのスーパーバイザーを配置（3名）（R⑥：6,600千円）
- ・ SC・SSW合同研修会の開催（年2回）
 - ＜令和6年4月＞震災に関わる児童生徒の相談支援についての研修を実施
 - ＜令和6年8月＞「SOSの出し方教育」の推進、県作成の事例集「SOSのを見つけ方・受け止め方」を活用した研修会の実施
- ・ 各学校において、毎日の健康観察や悩み調査の実施による児童生徒の状況把握

■今後の取組み

- ・ 教育相談体制の充実を図り、市町村と連携して児童生徒の心のケアに取り組む。

SOSのを見つけ方・受け止め方
〈事例集〉

— 第1集 —

(心を見せない・心が見えない)
編



「新時代とやまハイスクール構想(仮称)」基本方針について

第5回総合教育会議でのご意見を踏まえ「新時代とやまハイスクール構想(仮称)」基本方針(素案)を取りまとめました。(別添のとおり)

1 これまでの取り組み

基本方針(素案)に対し、幅広くご意見をお聞きするため、次の取り組みを実施してきました。

(1) 「ワンチームとやま」連携推進本部会議【令和7年1月20日(月)】

基本方針(素案)の概要をご説明し、全ての市町村長よりご意見をいただきました。

(2) 第3回地域の教育を考えるワークショップ

4学区ごとに、今年度3回目となるワークショップに市町村教育長や中学・高校教員などの教育関係者、保護者・経済界の代表にご参加いただき、基本方針(素案)に対し、論点整理に向けた様々なご意見をいただきました。

【開催日】令和7年1月23日(木)高岡学区

令和7年1月24日(金)富山学区

令和7年1月29日(水)砺波学区

令和7年1月31日(金)新川学区

(3) こども県政モニターへのアンケート【令和7年1月24日(金)～31日(金)】

こどもに関わる施策にこどもの意見を反映させるため今年度からスタートした「こども県政モニター制度」により、モニターに登録された小学5年生から高校生までの54名に、「将来、どんな高校があればよいと思うか」などアンケートを実施しました。

2 今後の取り組み

(1) 第2回地域の教育を考える意見交換会

どなたでもご参加いただける意見交換会を開催し、幅広くご意見をお聞きします。

【開催日】令和7年2月8日(土)富山会場(ボルファートとやま)

令和7年2月11日(火・祝)砺波会場(サンキューア・ミューホール)

令和7年2月15日(土)高岡会場(アイザック小杉文化ホールラポール)

令和7年2月23日(日)新川会場(黒部市国際文化センターコラーレ)

(2) 若手教員グループトーク【2月開催予定】

将来も教育現場での活躍が期待される若手教員の意見をお聞きすることを予定しています。

(3) 第6回総合教育会議【3月開催予定】

様々なご意見を踏まえながら、「新時代とやまハイスクール構想(仮称)」基本方針についてご議論いただき、方針を取りまとめることを予定しています。